

楽しさ自給率の高いまちへ

だい

広報
DAISEN

せん

2016
No.157



御来屋駅舎 登録有形文化財へ!

来屋駅は山陰線最古であり、今なお現役の駅舎です。国有有形文化財答申を記念したセレモニーが行われ、JR等者をはじめ、多くの皆さんと郷土の宝の誉れをお祝いした。(7月23日 御来屋駅)



主な内容

連載 大山町地方創生	2~3
きょういく通信	4~7
うるおい通信	8
人権のつぼ	9
まったなし健康づくり	10
地域おこし協力隊奮闘記	11
まちの話題	12
お知らせ	13~17

アーティスト、 デザイナー、 ライターと協力して 地域の活性化に 取り組んでいます



のまど間 (門前)

交流・滞在による 大山町魅力発信事業

大山町の環境が好きになり、アーティストたちが集まってきています。

これは、地方創生事業「交流・滞在による大山町魅力発信事業」の取り組みによるものです。この事業では「ブロガーインレジデンス」を企画しました。

この企画は、町内の空き家を活用してできたシェアハウス『のまど間』を拠点に、情報発信が得意なブロガー（ブ



▶海外のブロガーも滞在しました
(中央・奥)



▲町内で取材をするブロガーの松本さん(左)

ログを使って情報発信をする人)が一定期間滞在して、取材や体験などを通して、大山町の魅力を、ブログを使って町外へ情報発信してもらう事業です。

ブロガーの方には、町内の取材だけでなく、滞在中に、地域の方々と交流できるイベントも計画してもらいました。人気のブロガーには、多くのファンの方が、フォロワーとして存在しており、ブロガーが記事を書くこと、即座に情報が広がっていきます。インターネットを活用して、大山町を知らない全国の人々に、町の魅力や良さを発信していただきました。

松本さんのブログ記事から一部抜粋

ブロガーインレジデンスは、外の人に向けて、自分たちの町を知ってもらうすごくいい機会だと思います。

自分でブログを運営している人に来てもらうことで、外の人から見た町の情報や町の良さを発信してもらえますからね。

もしかしたら、その記事をきっかけに行ってみよう、という気持ちになるかもしれません。

劇的に変わることはないのですが、小さなきっかけでもどこで誰が興味を持つかわからないですよ。

一度書いたブログ記事は、どこかで誰かが検索して見つけるかもしれません。そうやって、1つでも町の情報が増えていくことで、その場所に行くきっかけとなる可能性がほんの少し高くなります。

ブロガーインレジデンスはいいアイデアだと思うので、大山町に限らず全国的に広まると、いろいろなうねりを作れそうな気がします。

人気ブロガー 松本博樹さんのサイト

松本さんは神戸市在住。ブログ「ノマド的節約術」というサイトを運営しています。松本さんのサイトは1日7~8万人の人がページを見ているということでした。松本さんは、2月15日から8日間、大山町に滞在し、ブログを発信しました。



ノマド的節約術

検索



▲左が岩田さん、右側は移住定住アドバイザーの中村夫妻

きっかけいろいろ こんな移住もありました

大山町に暮らしながら、アーティストとして活動する大下志穂さんがいます。今回、大下さんのつながりで、移住してきた方がいらつしやいます。

現在は大山町でデザインの仕事をしている、岩田まどかさんを紹介します。

岩田さんは、もともと移住を希望していた訳ではありませんでした。勤めていた会社を辞める予定だった昨年、以前同じ会社で同僚だった、大下志穂さんと再会。大下さん

からアニメーションプロジェクトなどのイベントを手伝わないかと誘われ、大山町に約1か月半滞在しました。

その時、「築き会」の仲間に出会い、自ら行動して大山町を盛り上げていこうとする姿に感動したそうです。

また、築き会に限らず、意欲的な人たちが地域に大勢いるということにも驚いたのだとか。

そして、楽しみながら、自分たちの生活と町をより楽しくしようと奔走する人が多くいる大山町なら、自分も楽しく暮らせるのではないかと思いい、移住を決めたそうです。

今、岩田さんは妻木の空き家を仕事場兼住居として生活しています。近所の方々から、野菜などをもらったり、気にかけていただいたりしてうれしいと、笑顔で話されました。これまで、ミュージシャンのCDジャケットのデザインなどを多く手掛けていた岩田さん。大山町に移住されてからも、ロゴマーク、パンフレットやチラシといったデザインの仕事を続けています。大山

の株式会社さんどうのロゴもデザインされました。

デザインの仕事の他にも、高麗地区の「地域自主組織かあらやま」で新しく設立される、若者部会に参加するそうです。今後の岩田さんの活躍を期待します。

人が人を呼ぶ町に

大山町は、ひよつとすると、アーティストやクリエイターが多く住む町になるかもしれません。人とのつながりで移住される場合も多く見受けられます。

移住希望者を対象に、大山の魅力をお知らせして住んでもらう方法とあわせて、移住したくなる魅力的な町を作っていくことも重要だと考えます。

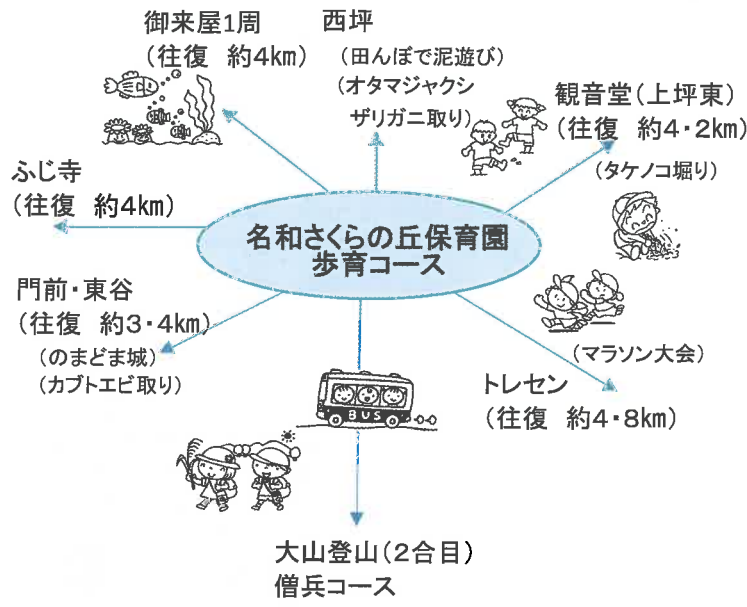
岩田さんがおっしゃっていたように、人が動いて活気がある町、そんな町を皆で目指していきましよう。

◆問い合わせ先

大山町地方創生本部事務局
☎0859・53・3120

『歩育』で体も頭も元気に！

名和さくらの丘保育園



近年、大人も子どもも歩かない生活が習慣化して、体力の低下が問題になっていきます。先日、「運動に関するアンケート」を実施したところ、帰宅後に戸外で遊ぶ子どもが少なく、保育園での運動活動

が重要だということがわかりました。子どもたちが運動不足になると、体力・運動能力の低下や直立不全・偏平足・脊柱側湾など、身体に異変が起こることにも少なくありません。また、足は「第2の心臓」といわれています。歩くことで血液の流れがよくなり、子どもが元気に成長する要素がたくさん含まれています。「歩育」には、歩きながら自然や地域社会に触れ、体験

することができ、子どもたちの豊かな心、生きる力を育てたいという願いを込めています。天気の良い日はできる限り散歩に出かけます。そして月に一度は、縦割りグループで少し遠出をします。異年齢で歩き、小さい子の世話をすること、思いやりの心を育て、人と人との絆を深めます。また、平坦な道だけでなく、砂利道を歩いたり、斜面を登ったり、側溝を歩いたり、小さな川を跳び超えたりして、自然を学び、地域を学び感性を豊かにします。「歩育」は、子どもの体力を向上させるだけではなく、子どもたちにとって大きな学びの場にもなっています。



▲季節の草花を楽しみながら

季節の草花を楽しみながら

「チームタイムむきばんだ」は、むきばんだ史跡公園で古く代人の生活体験を『むきばんだと弥生時代へGO!』のタイトルでCMに。「牧場チーム」は、ファーム山下(報国)

まず、映像づくりのしくみ学習からスタート。2回目にロケ地に出かけ取材・構成し、3回目は、絵コンテ(台本)をみんなで頭をかかえながら作りあげ、4・5回目に各ロケ地に出かけて撮影を行いました。

子どもカルチャー教室の映像制作体験『大山町いいとこ探しCMづくり大作戦!』をよなご映像フェスティバル実行委員会の皆さんの指導のもと、7月2日から5回シリーズで行いました。3年目となるこの講座は、参加児童13名が3チームに分かれて『ひと夏の冒険』をメインテーマに、自分たちで大山町のいいところを探して、取材・構成・撮影を行い5分間のCMを作ります。

大山町いいとこ探しCMづくり大作戦!

それぞれのチームが自分の目の線で感じたこと、体験したことを大山町のPR映像として完成させたCMは、8月28日(日)19時30分から、名和公民館視聴覚室で開催する上映会で発表します。子どもたちの力作をご覧ください。

で牛の世話体験をCMにした『初!牛の世話体験ヘレッツゴー!』を。「チームM*A*T」は『御来屋・名和駅周辺の魅力発見旅』のタイトルどおり、駅の様子やその周辺を映像にしました。それぞれのチームが自分の目の線で感じたこと、体験したことを大山町のPR映像として完成させたCMは、8月28日(日)19時30分から、名和公民館視聴覚室で開催する上映会で発表します。子どもたちの力作をご覧ください。



▲命の尊さをCMにのせて

名和公民館

ジュースの甘さはどれくらい?

大山公民館大山分館



▶「砂糖をどれくらい使うと思っ？」

8月6日に、まちづくり大山と大山分館共催の「親子おもしろ実験教室」を大山農村環境改善センターで行いました。

鳥取県生活協同組合の西郷真一さんを講師に、子どもたちの大好きなジュースがどういう仕組みで甘くなっているのか、どのぐらいの砂糖が含まれているのかを予想しながら実際に作ってみました。

実験後、子どもたちからは「たくさん砂糖が入っているのがわかってびっくりした」と驚きの声。一緒に参加した保護者も「糖分が多いので飲み過ぎに気を付けなくては」と、普段の食生活を見直すきっかけになったようです。

大山分館では今後も、食と健康の知識を深める教室をシリーズ化したいと考えています。



▲大好評だった流しそうめん

しました。

また、竹を組んでの本格的な流しそうめんにみんな大喜び。白玉団子、ミニトマトも流しました。勢いよく流れる

そうめん「取れん」、「やった」などにぎやかな声が飛び交い、楽しいひと時を過ごしました。

翌31日は24人が参加して孝霊山登山を行いました。曇天で眺望はいまひとつでしたが、日差しは柔らかく、登山道脇の木々による木陰とあいまって快適な山行となりました。

電波塔から孝霊山へは、片道2キロ弱の行程ですが、75メートルの低山であつても、傾斜は急で十分登山の気分を味わいました。

自分の体力年齢がわかります!

体力テストを実施します

体力年齢を判定

大山町では、20〜79歳の方を対象に、6種目の得点により、自身の体力が何歳ぐらいかを判定する「体力テスト」を毎年実施しています。

今年も下記のとおり実施します。

※測定結果は文部科学省で集計され、今後の行政資料として活用されます。

実施種目

- 握力 握力計による測定
 - 上体起こし 30秒間の腹筋回数
 - 長座体前屈 前屈で柔軟性を判定
 - 反復横とび 20秒間の回数
 - 立ち幅とび ジャンプ力を測定
 - 20mシャトルラン リズムに合わせた持久走
- ※65歳以上の方は一部別種目になります

日時 10月8日(土)

19時30分

(20時30分に一斉にシャトルランを行います。)

場所

中山農業者

トレーニングセンター

準備品 体育館シューズ

・事前の申込みは不要です

・参加費は無料です

・動きやすい服装でご参加ください

・飲み物はご持参ください

測定結果採点・体力年齢判定は会場ですぐ簡単にできます。

実施年ごとの個人用の記録カードを作製しておりますのでご自分の健康管理のひとつとしてご利用ください。

みなさんこの機会にテストを受けて現在の体力年齢を測定してみましよう!

◆問い合わせ先

人権・社会教育課

☎0859・54・5212

夏の思い出いっぱい

大山公民館高麗分館

7月30日にPTAや「ふれあいの郷かあら山」の協力のものと、「チビっ子夏祭り」が行われ、約60人が参加しました。

今年の催しは、「白玉団子づくり」「紙飛行機飛ばし」「流しそうめん」「スイカ割り」「花火」など盛りだくさんでした。白玉団子づくりでは、子どもたちが手を真っ白にして「手がネチャネチャして気持ち悪い」など、だんごの粉と格闘

しました。

また、竹を組んでの本格的な流しそうめんにみんな大喜び。白玉団子、ミニトマトも流しました。勢いよく流れる

そうめん「取れん」、「やった」などにぎやかな声が飛び交い、楽しいひと時を過ごしました。

翌31日は24人が参加して孝霊山登山を行いました。曇天で眺望はいまひとつでしたが、日差しは柔らかく、登山道脇の木々による木陰とあいまって快適な山行となりました。

電波塔から孝霊山へは、片道2キロ弱の行程ですが、75メートルの低山であつても、傾斜は急で十分登山の気分を味わいました。

歩いて知ろう！

大山学講座

『歴史道（伯耆往来）ウォーキング』



7月3日（日）に、第2回大山学講座「歴史道（伯耆往来）ウォーキング」を行い、10人が参加しました。

講師は名和公民館サークル「名和歴史研究会」の金田干義さん、高島信平さん。雨が降ったため、屋内で座学を行いました。

幸いにも一時間後に、雨が上がりウォーキングに出発。当初の大雀御来屋のコースを短縮して、途中の歴史的、文化的史跡についての説明

解説を聞きながら歩きまわった。

富長では、富長神社や富長城跡を散策。御来屋の住吉神社の拝殿では「御来屋宿の絵馬」や「児玉玉立の墨書」などを鑑賞しました。貴重な文化遺産を観ることができてよかったという声も聞かれました。

普段、車で通りすぎてしまうことが多い場所だけに、参加者は「新しい発見があった」と満足した様子でした。



▶講師の解説に聞き入る参加者のみなさん

まちのたから (18)

文化財室通信

ハマナス自生南限地帯の巻

今回は、松河原のハマナス自生南限地帯（天然記念物）を紹介します。

ハマナスはバラ科の植物で、1〜1.5mに成長する低木です。5〜8月に開花し、バラによく似た濃いピンク色の花を咲かせ、8〜10月に実を結びます。名前の由来は、果

実が梨に似た形をしていることから「ハマナシ」と呼ばれ、それが訛ったものと言われていています。朝鮮半島からカムチャツカ半島、ベーリング海沿岸にかけて分布する北方系の植物で氷河時代に寒冷地より南下し、こちらに根づいたと考えられています。

ハマナスは一般的には砂地に生えますが、大山町松河原の中市川河口のハマナスは両岸に（東側350・42m、西側57・07m）あって、転石の中に根をのびし自生しています。その貴重さから、「ハマナス自生南限地帯」として1983（昭和58）年7

月に、国指定の天然記念物に

指定されました。

毎年初夏になると鮮やかな花が咲き、訪れた人々の目を楽しませてくれます。大山町の「町の花」にも選定されています。

以前は青年団によって清掃活動が行われていました。現在は大山町観光協会中山支部を中心とする地元ボランティアの皆さんによって清掃活動

が行われています（写真は今年6月25日の作業の様子です）。

これからも清掃活動などにより、樹勢の維持を図りながら、大山町の貴重な文化財として、この「ハマナス自生南限地帯」を後世に伝えていきたいものです。

（人権・社会教育課文化財室）



▲ハマナス自生南限地帯の清掃活動（大山町松河原）



募集します！

総合文化祭への出展作品・出演者

10月29日（土）・30日（日）に中山農業者トレーニングセンターで開催する「祝 日本遺産認定 第9回大山町総合文化祭」への参加者を募集します。

募集する内容

展示作品

作品 絵画・書道・写真・詩歌・手工芸・菊花・盆栽・生花・山野草など
作品数 1分野につき1人1作品
 応募多数の場合は、調整することがありますのでご了承ください。

ステージ出演

内容 グループ・サークル活動や部落・区等同好会の活動成果をご披露ください。
発表時間 15分以内（入退場を含む）
募集数 15団体（応募多数の場合は抽選）

【ステージの仕様など】

会場 中山農業者トレーニングセンター
 アリーナ内 特設ステージ
 （間口10.8m×奥行5.4m）
音響 基本的な機材は事務局で準備します。
舞台スタッフ 総合司会は事務局で対応します。

その他詳細な要項については、町内各公民館に備え付けの募集要項をご覧ください。

留意事項 主催者は、展示作品の搬入・搬出及び展示中に発生した事故や、出演に関して発生した事故についての損害負担・補償等の責は負いません。

経費 出展・出演に必要な経費（交通費・機材運搬費・衣装代など）は出演・出展者の負担となります。

申込資格 大山町内に居住または勤務しておられる方、大山町内の団体・事業所等

申込方法 町内各公民館に備え付けの申込用紙により、お申込みください。
 ※申込用紙は、大山町ホームページからダウンロードすることができます。

申込先 町内各公民館

申込期限 **9月16日（金）**

問い合わせ先

展示作品に関すること：中山公民館（☎0858-58-2334）
 ステージ出演に関すること：大山公民館（☎0859-53-3003）



図書巡回車をご利用ください

図書巡回車の名前は「てんぐの本屋さん」。毎月1回、遠隔地や高齢者の施設などを回っています。図書館に出かけにくい方には、お近くの駐車場所での貸し出し、返却はとても便利です。昨年度は約3,800冊のご利用がありました。どなたでもご利用できますので、どうぞお気軽にお立ち寄りください。



大山地区

第2水曜日	飯戸公民館 9:15	→	あけまの森 9:35	→	下楨原清水宅前 10:05	→	中楨原集会所 10:30
第2木曜日	サングレス 12:00	→	片木アルミ 12:20	→	ホクコン 12:40	→	平田旧公民館 → ばんだの里 13:05 → 13:30
第3水曜日	香取上 9:30	→	香取下 9:55	→	別所 10:15		
第3木曜日	赤松公民館 9:30	→	大山寺キャラコ前 10:00				

中山地区

第2金曜日	陽だまりの家 10:00	→	はまなす 10:15
-------	-----------------	---	---------------

名和地区

第2火曜日	漁村センター 9:30	→	ル・ソラリオン 10:00	→	サンライズ名和 10:30	→	シニアハウス 11:00
第3火曜日	玉真園 9:30	→	ケアハウスかずき 10:10	→	寺子屋 10:30		

9月の図書館

《展示》

・おすすめ本紹介、感想の展示（呼んで読んでキャンペーン関連）

《おはなし会》

- ・9月10日（土）おはなし図書館（本館）
- ・9月17日（土）ちいさなおはなし会（大山分館）

臨時休館のお知らせ

大山町立図書館本館・分館はシステム更新に伴う作業のため、下記の6日間、全館休館します。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

休館期間

9月19日（月）～24日（土）

図書 のご案内

一般・文学

- ★炎罪/鏑木蓮
- ★秋霜/葉室麟
- ★縁は異なるもの/松井今朝子
- ★悪母/春口裕子
- ★三の隣は五号室/長嶋有
- ★蜃気楼の犬/呉勝浩
- ★怪談おくのほそ道/伊藤龍平
- ★帰郷/浅田次郎
- ★老いも病も受け入れよう/瀬戸内寂聴

その他

- ★知っておきたい幼児の特性/中嶋恵美子
- ★日本遺産/日本遺産プロジェクト
- ★一瞬で幸せが訪れる天国のめがねの法則/武田双雲

- ★産廃Gメンが見た食品廃棄の裏側/石渡正佳
- ★世界が称賛する日本人が知らない日本/伊勢雅臣
- ★人工知能ガイドブック/10編集部
- ★クレーム対応の新技术/古谷治子
- ★オバマ広島演説/オバマ
- ★平成28年熊本地震/熊本日日新聞社

児童書・絵本

- ★おめでたこぶたその3/アリソン アントリー
- ★カリブの巨大ザメ/メアリー ポープ オズボーン
- ★理科室の日曜日/村上しいこ
- ★中学生理科の自由研究パーフェクト/成美堂出版
- ★ぞうきばやしのすもうたいかい/広野多可子
- ★王宮のトラと闘技場のトラ/リン リード バンクス

差別の川と番町

6月18日に私たち同推協会員は、人権研修で神戸市長田区にある番町地区を視察した。一行23名、かなり蒸し暑い日だったが元気に出発。

長田区番町地区は、日本で最大級の規模の被差別部落である。

10時頃現地に着くと、部落解放同盟番町支部のHさんと他に3名の方が出迎えてくださった。

さっそく地下鉄湊川公園駅近くの国道交差点から見える旧湊川のあった場所を見学。地上6メートルの天井川である。これをスタートにフィールドワークを開始した。

続いて新湊川を通すために造られた会下山（えげやま）トンネルを見学。残念ながら中に入ることができなかった。その後、新湊川を川沿いの遊歩道を歩きながら見学を進める。

この新湊川は、山から海へという自然の流れに逆らい、海岸線に並行する形で作られた人工の河川である。しかも、番町地区の山側を流れている。さらに驚いたことに、この川の護岸壁は、番町側と対岸では明らかに高さが違うのである。何と番町側が2〜3メートル低い。

これでは、大雨が降ると水害に見舞われるのは当然で、泥水は番町に流せ



▲新湊川の見学（番町側より）

と言わんばかりだ。まさに差別の川である。

現在は、同和对策事業により川床の掘削など改善がなされているが、今も当時の名残を見ることが出来る場所がある。

午後は丸山中学校西野分校跡の見学をした後、障がい者共同作業所『くらべーかりー』を見学した。知的障がいのある長女を育てられる石倉さん夫婦が、障がい者5人と経営。阪神淡路大震災の災害時の苦労話などを聞かせて頂いた。

今回の研修は、久しぶりに部落問題をテーマにした研修であり、充実した一日であった。

（同推協名和支部 大原 毅）

大山町みんなの人権セミナー

日 時	場 所	内 容
9月16日(金) 19時30分から	役場 大山支所	「あなたの飲み方大丈夫？」 講師 <small>すぎはらゆうじ</small> 杉原雄嗣 さん（NPO法人 鳥取県断酒会 理事長） ☆断酒会とは・・・断酒会とは酒害者（お酒に悩む人たち）による、酒害者のための自助組織です。 1963年には、全日本断酒連盟という全国ネットワークが完成し、現在では、会員約8500人とその家族が酒のない新しい人生を明るく生きています。 アルコール依存症は、お酒をやめることによって回復が可能な病気です。
		※日程、内容などは講師の都合により変更になることがあります。

【その他】

①小学校入学までを対象に託児を設置します。希望される場合は、開催日の4日前までにお子さんのお名前・年齢を添えて、人権推進室に申し込んでください。

②手話通訳を希望される場合は、開催日の14日前までに人権推進室に申し込んでください。

③この講座は、とっとり県民カレッジの連携講座です

申込み先 人権推進室（人権交流センター内）
 ☎0859-54-2286
 FAX0859-54-2413

【主催】大山町、大山町教育委員会、大山町人権・同和教育推進協議会

運動

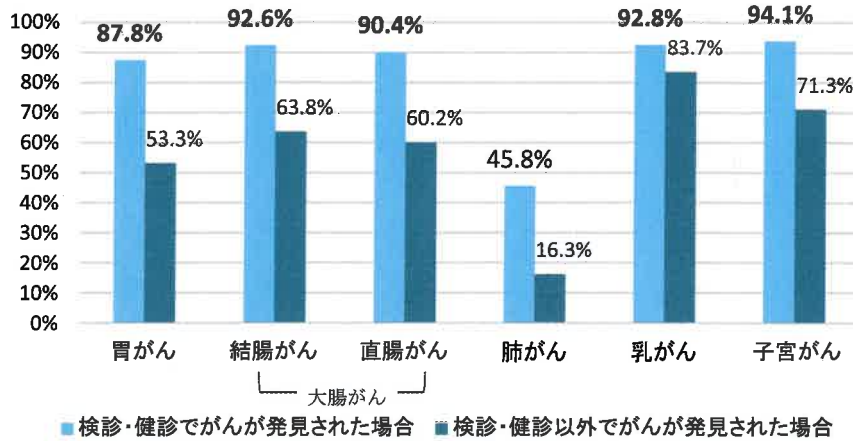
食

健(検)診

大山町民総健康づくり運動 まったなし健康づくり NO.17

がん検診で“助かるいのち”があります！

各がんの発見経緯別 5年相対生存率※



検診で早期に発見されれば、「生存率」に大きな差が出ます

※5年相対生存率
がんと診断された人が、5年後に生存している割合を表したもの。治療での程度の生命を救えるかを示す指標。

資料：(財)がん研究振興財団
「がんの統計」

耳寄りな大山町がん検診をご案内します！

★40歳の方へ

がん検診と国保特定健診の自己負担金がなんと全て無料！！
今年度40歳の方はこのチャンスをお見逃しなく。

★健康診査を医療機関や会社で受けた(る)方へ

胃・肺・大腸がんのみのミニセット検診(11月10日と25日)があります。
待ち時間が少なくおススメ！！

★便秘がちな方や大腸がん検診をいつ受けようか考えている方へ

大腸がんいつでも受診期間(12月1日～9日)があります。平日に限りますが、保健福祉センターなわ、各支所総合窓口室で便検体を提出できます。

★健康診査とがん検診を受けた(る)方へ ～“仲間で健康マイレージ”のご案内～

受診等して、ポイント貯めて2人か3人の仲間で応募すれば商品券が当たる可能性かなり大！？
ふるってご応募を。第1次応募締め切りは9月末です。

★詳細は「平成28年度大山町健(検)診のしおり」をごらんください。



対象となった
検診は必ず
受診しましょう。

減塩レシピ

★豆腐ハンバーグ★

材料(4人分)

鶏ひき肉	200g	しめじ	100g
木綿豆腐	200g	しょうゆ	小さじ1
玉ねぎ	40g	コショウ	少々
コショウ	少々	レモン汁	小さじ1
サラダ油	大さじ1	ウスターソース	大さじ1
		粉マスタード	大さじ1

塩を使わなくても、辛味と酸味の効いたソースでおいしく食べられます！



1人分の栄養価

エネルギー	178kcal
たんぱく質	15.3g
脂質	9.9g
炭水化物	7.2g
塩分	0.8g



作り方

- 豆腐は重しをし、しっかり水切りしておく。玉ねぎはすりおろす。
- ①と鶏ひき肉、コショウを混ぜ合わせ形を整え、フライパンに油をひいて焼く。
片面を焼いてひっくり返してからフタをして蒸し焼きにする。
- シメジは石づきをとって小房にわけ、ハンバーグを取り出した後のフライパンで炒める。
しんなりしたら調味料を加える。
- お皿にハンバーグとシメジを乗せ、ウスターソースと粒マスタードを混ぜ合わせたものをかける。

地域おこし協力隊 奮闘記 Vol.28



今月は
数田佳奈が
書いています

フジロックで

大山をPR!

こんにちは、数田です。私は、苗場スキー場（新潟県）で毎年開催されているフジロックフェスティバル2016に参加し、大山をPRしてきました。

1997年から始まり、今年で20周年を迎えたフジロックは、国内外から様々なアーティストが集結する音楽イベント。今年は全3日（7月22〜24日）の期間中に世界中から約12万5千人が集まりました。

フジロックは音楽だけでなく、様々な環境保全の活動も来場者で行っているほか、社会問題について活動する団体が集まりPRする「NGO VILLAGE」というエリアがあります。

今回の「NGO VILLAGE」にブースを出展し、日野・江府・大山の3町の地域おこし協力隊、イターン、Uターン

で鳥取に移住した仲間と一緒に、社会問題の一つとして取り上げられている『移住』や『地方暮らし』をテーマに、大山周辺地域の魅力を紹介しました。

また、顔が見える情報発信」をコンセプトに、自分たちの拠点や活動内容のパネル展示、アニメーションワークショップ、竹キヤンドル作り、大山ワワワ音頭を会場の皆さんと一緒に踊ったりもしました。

▲竹キヤンドル作り
◀手作りの大山の模型

鳥取県内には約90人の協力隊がありますが、これまで連携して活動する機会はありませんでした。3町で一緒にPR活動をしたことで、大山を軸に自分の知らないエリアの紹介もでき、大山周辺地域について詳細かつ効果的に魅力を伝えることができました。

そして私たちのブースに来てくださった方と、しっかり繋がることを意識して、丁寧に対応を心がけたこともあり、「次の旅行地は大山にする!」「会いに行きます!」という声や、住んでみたいという問い合わせをたくさんいただき、

手ごたえを感じました。東日本ではまだまだ鳥取県の知名度は低く、日本のどこに位置するのかわからないところから始まる場面も多々ありました。

私にとって今回のフジロックの活動は、「PRするには」「移住するとは」を考えるのにとっても勉強になりました。一つの出会いで繋がりがきっかけとできれば、足を運ぶきっかけとなり、知らない土地から知っている土地に変わっていきます。それを積み重ねていくと、住んでいる人の顔や暮らしが見えてきて移住に繋がるのでは、と思えました。

この経験を活かして、今後も大山の魅力をさらに発信していきたいと思えます。



▶ 私たちのブースです



▲人・人・人。さすがフジロック

平和を永遠に

大山口列車空襲慰霊祭・

平和祈念の集い

大山口列車空襲被災者の会（金田吉人会長）主催の慰霊祭が、7月28日に大山公民館で行われました。被災者、遺族、小中学生ら140人が参加し、犠牲になった人たちに哀悼の意を捧げました。

慰霊祭で金田会長は、「戦争体験を語る人が少なくなりました。しかし、戦争の悲惨さを語り継ぐのを止めるわけにはいかない」と訴え、町内の小・中学生たちは「平和へのメッセージ」を発表しました。

また、遺族を代表して、この列車空襲で兄を亡くした金田令治さん（松河原）が、当時の状況を生々しく語り、参列者の涙を誘いました。

慰霊祭に続いて開かれた平和祈念の集いでは、被災者の体験をもとにした紙芝居「鉄道のかなたへ」や、佐摩出身のジャズシンガーおかある・らぶさんのコンサートが行わ



▲「この駅からはじめよう」おかある・らぶさん(右)



▲平和へのメッセージ 大山中学校

れました。おかあるさんは、自作で、列車空襲の悲惨さに触れた「この駅からはじめよう」を大山小の児童と一緒に歌いました。

日野さん、最優秀賞に輝く

全国愛情弁当コンテスト



▲新幹線をモチーフに



日野さん

米子南高校で調理を学ぶ日野由里佳さん（駅前）が、「第6回全国愛情弁当コンテスト」で最優秀賞を受賞されました。

鳥取県からの受賞は初めてで、全国から寄せられた3200点の頂点に輝いたお弁当のタイトルは「ZOOと友達弁当」。新幹線に乗って動物園に遊びに行く子どもたちの気持ちをイメージして、見て楽しい、食べて元気になるお弁当に仕上げました。

ご飯と海苔の大きさで遠近感を工夫し、今にも走りだしそうな新幹線を表現した点が高く評価されました。



▶「つかまえた!」

清流を大切にしよう!

甲川溪流まつり

甲川うぐいす橋下手を会場に、甲川溪流まつり（主催：中山まちづくり実行委員会）が7月31日に行われました。このイベントは、日本百名谷の1つの「甲川」の素晴らしい自然を知り、親しみをもってもらうと毎年開かれています。

参加者は町内外から約260人。上流探検、ヤマメのつかみ捕りや流しそうめんなどを子どもたちはもちろん、大人も童心に返って満喫しました。捕まえたヤマメは炭火で焼かれ、香ばしいにおいが広がりました。

清らかに流れる水は冷たく、連日の暑さを忘れるほど。会場は「楽しい」「おいしい」の声がたくさん聞こえました。

混合粗大ごみの受入れをします

ご家庭で不用になった混合粗大ごみの処理を希望される方は、下記のとおり持ち込み場所へ直接持ち込んでください。

なお、家庭から出るごみが対象ですので、事業所ごみは受け入れしません。



○混合粗大ごみとは

「燃える物と燃えない物が一緒になっていて、自力での分別が困難な粗大ごみ」

例) 電気毛布、電気カーペット、スプリング入りソファ、マッサージチェア、オルガン、木製の台付きマシン、ゴルフバッグ、チャイルドシートなど

※ねじ等で接合しており、容易に分解できるものは受け入れできません。

●当日、混合粗大ごみ以外は受け入れを行いません。

※手数料は、持ち込み場所において、現金でお支払いください。

◆問い合わせ先

住民生活課

☎0859・54・5210

大山支所総合窓口室

☎0859・53・3311

中山支所総合窓口室

☎0858・58・6111

※当日の連絡先

名和クリーンセンター

☎0859・54・5352

はい!

消費生活相談窓口です

消費生活に関する、よくある疑問・質問やくらしに役立つ最近の情報をお伝えします。今回は「お試し価格!」とお得なイメージが先行する健康食品の話です。

気をつけたい
トラブル



1回だけでは...?



「お試しの健康食品」が 定期購入になっていた!

* 申込み前に、購入内容や解約条件を
しっかり確認しましょう!

* 通信販売はクーリングオフの対象ではありません

Q: スマホで「飲むだけでやせる、お試し価格500円」という広告を見つけ、注文したところ、一回だけと思っていたが、3か月間の定期購入でした。やめたいと電話をしたが、断られました。返品はできませんか?

A: 「広告や商品と一緒に届いた書面に定期コースと記載があり、販売会社が設けた解約期日が過ぎていれば、一方的には返品できません。販売会社との話し合い、解約の合意が必要です。

Q: いろいろな健康食品があり、試してみたい気があるのですが、購入時の注意点を教えてください。

A: 通信販売は、基本的にはクーリングオフの適用はなく、返品は会社の規約によります。利用する際には、商品の特徴や価格だけではなく、購入や返品の条件を見て検討をしましょう。届いた商品に同封された書面もしっかり確認が必要です。

毎月第4火曜日は、消費生活相談日です。お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。

大山町役場住民生活課

☎0859-54-5210 (平日)

鳥取県消費生活センター

☎0859-34-2648 (平日・土日)

八橋警察署 ☎0858-49-0110

ナラ枯れから森林を守るために

ペットボトルトラップ法導入と中間報告

大山寺へ向かう県道や町道沿いに、左の写真のようなものが木にたくさんくくりつけられているのを見たことはないでしょうか？

これは「ペットボトルトラップ」というもので、近年、町内で深刻な被害を及ぼしているナラ枯れの原因となるカシノナガキクイムシ（以下、カシナガ）を捕獲するワナです。半透明な漏斗が25個

連なり、最後にエタノールが入ったペットボトルを接続しています。

エタノールの匂いに誘引されたカシナガは樹木に穿入す



るために、旋回しながら取り付くのですが、目が悪いため半透明の漏斗が見えずに、これに衝突し、漏斗内を転がり落ちて、エタノールに入ったペットボトルに捕獲されるしくみです。

このワナを今年の5月下旬から、約400本のコナラやミズナラの木に、約1200

基設置してカシナガの捕獲を行っています。

〔成果〕

6月初旬から7月中旬にかけて、毎週1回、ペットボトルを回収して、捕獲されたカシナガを計測する作業を行

いました。



ました。

その結果、約150万匹のカシナガを捕獲することができました。カシナガ約1000匹で一本の樹木を枯らせてしまうと言われているので、約1500本のナラ枯れを防ぐ効果が出たと言えます。

〔お願い〕

当該事業は9月末まで継続する計画です。台風や大雨などでワナが壊れてしまうことも予想されます。もし、そのようなワナを見かけたり、ワナを設置した木やその周りの木が枯れかかっていたりするのに気づかれた場合は、お知らせいただけると助かります。

このワナは農薬や殺虫剤などの劇薬を使わないので、安全で環境に優しく、繰り返し使用できます。今後みなさんのご協力とご理解を得ることによって、さらに効果は高まると思いますので、よろしくお願ひします。

◆問い合わせ先

農林水産課

☎0858・58・6116

里山のめぐみ ⑥

みなさん、こんにちは。夏も終わり、これから秋に向かって早く涼しくなってほしいですね。

さて、突然ですが、みなさんは、椎茸を普段からどれくらい食べていらっしゃいますでしょうか。

一言で椎茸といっても、生椎茸や乾椎茸があり、育て方によっても原木で育てた原木椎茸、菌床で育てた菌床椎茸があります。

原木椎茸は、森のクヌギやナラなどの広葉樹を切って、持ち運びやすいメートルくらいの長さの切ったから、椎茸の菌を植えて栽培します。

一方、菌床椎茸は、米ぬかなどを混ぜたオガ粉に椎茸の菌を植えた、菌床というブロックを作って栽培します。

近年、大山町周辺では、カシノナガキクイムシという小さな虫が、年齢の大きなクヌギやナラに入り込むことでナラ菌が増殖し、枯らしてしま

うという被害が広がっています。

この虫は、高齢の木に被害を多くもたらし、若い木には被害がほとんど見られないという特徴があります。

また、広葉樹は、早めに切つて椎茸の原木などに使い、若返らせることで、よく成長する元気な森を作ることができます。

大山の美しい景色には、これらの広葉樹の存在が大きく関わっています。

鳥取県は、「きのこ王国」を目指して椎茸栽培も推進しているところです。

これからも大山町の美しい景観であり、椎茸の原木としても使うことのできるクヌギやナラなどの広葉樹の森を育てていきましょう。

◆問い合わせ先

鳥取県西部総合事務所

日野振興センター

農林業振興課普及担当

☎0859・72・2018



9月10日は「下水道の日」です

「下水道の日」は、昭和36年、普及率向上のため「全国下水道促進デー」として始まりました。

平成13年に、より親しみのある名称として、「下水道の日」に変更されました。

日頃から下水道の適正な維持管理を心掛け、生活環境の保全に努めましょう。

下水道への接続は3年以内に

すでに下水道の供用が始まっている区域では、各家庭での下水道への接続は、供用開始から3年以内となっております。接続工事がまだのご家庭は、1日も早い接続をお願いします。

接続工事は

大山町指定工事店で

各家庭での下水道への接続工事は、必ず大山町が指定した「大山町排水設備指定工事店」へお申込みください。大山町の指定工事店以外で工事をされると、無効工事となり、工事のやり直しをしていただくこととなります。



▲下着が詰まり、ポンプが稼働停止したところ

「大山町排水設備指定工事店」の名簿は、大山町のホームページに掲載しております。また、水道課、各支所総合窓口室にも用意しておりますのでご利用ください。

下水道使用上の注意

下水道は、何でも流せるものではありません。異物が流れることで、下水管の詰まり、ポンプの故障が多発しています。野菜くず、残飯、紙おむつ、たばこの吸い殻等は流さなくてください。特に油類は管が詰まる原因です。天ぷら油などは流さないでください。

試食あります

健康づくり講演会

「野菜ソムリエ AKIKO流 ちょ～おいしい!!健康づくり術」

生活習慣病を予防するためには、野菜をたくさんとることが大切です。

野菜ソムリエ・長島明子さんに、野菜を上手に、たくさんとれる調理方法などを紹介していただきます。参加無料。事前に申込みが必要です。

- ◆日 時：10月12日(水) 19時～20時45分
- ◆会場：保健福祉センターなわ
- ◆講師：野菜ソムリエ 長島明子さん
- ◆申込期限：10月3日(月)まで
- ◆問い合わせ先 健康対策課 ☎0859-54-5206



ご協力ください!!
健康に関する
住民アンケートを
行います

大山町では、昨年度に引き続き筑波大学、㈱カーブスジャパンと共同で、アンケート調査を行います。

これは、町やカーブス大山町健康センターの取り組みが、町民の健康意識等にもたらす効果について検証を行うものです。

対象は無作為に抽出した40歳以上の1,100名です。対象となった方には10月にアンケート用紙を送付しますので、趣旨をご理解のうえ、ご回答いただきますようお願いいたします。



◆問い合わせ先
健康対策課

☎0859-54-5206

「無料法律相談会」

鳥取県司法書士会が、無料相談会を開きますのでお気軽にご利用ください。

◆とき 9月23日(金) 18時～20時

◆場所 米子コンベンションセンター第1会議室

◆内容 相続・遺言、不動産の贈与・売買、商業登記など身の回りの法律問題
※前日までに要予約

◆問い合わせ先

鳥取県司法書士会
☎0857-24-7024

全国一斉! 法務局休日相談所開設

◆日時 10月2日(日) 10時～15時まで

◆場所 鳥取地方法務局米子支局

◆内容 遺言、相続、登記、戸籍、供託、人権など心配ごとについて相談応じます。
※相談は無料で、秘密は厳守されます。相談時間は事前に予約を受け付けています。

◆予約・問い合わせ先

鳥取地方法務局米子支局
☎0859-22-6161

平成28年度

市民後見人講座

認知症や知的障がい・精神障がいなどによってものごとを判断する能力が十分でない方の権利を守る「成年後見制度」において、身近な立場で財産管理や契約手続きなどを支援する「市民後見人」を養成するため、「市民後見人講座」を開きます。

◆対象者

・満25歳以上（平成28年4月1日現在）で、全ての課程を受講することができる見込みのある方。
・社会貢献に対する意欲と熱意があり、市民後見人として活動する意思のある方。

◆定員 20人

◆日程 10月8日（土）～11月下旬までの全6回（いずれも土曜日）の10時～17時

【場所】米子市ふれあいの里または米子市役所

○細かいカリキュラム等はお問い合わせください。

◆申込み期間

9月1日～9月30日

※講座説明会※

養成講座の概要を説明します。（参加自由、申込み不要）

★日時 9月17日（土）10時～11時

★場所 米子市福祉保健総合センターふれあいの里4階中会議室3

◆問い合わせ先

西部後見サポートセンター
うえるかむ（ふれあいの里内）
☎0859・21・5092
FAX0859・21・5094

高齢者健康づくり推進大会

高齢者が健康的な生活を送るための知識や教養を深めることを目的に高齢者健康づく

り推進大会が開催されます。

◆日時 9月25日（日）13時30分～（開場：12時30分）

◆会場 とりぎん文化会館 梨花ホール

◆講演

①「口は災いのもと？」
健口で健康長寿

講師：鳥取県歯科医師会

鳥取県地域歯科医療連携室
室長 足立融さん

②「マムシ流 元気で長生きするコツ させるコツ」

講師：俳優・タレント
毒蝮 三太夫さん
*入場無料

◆問い合わせ先 鳥取県後期高齢者医療広域連合

☎0858・32・1097

おじいちゃん、おばあちゃんの「孫育て講習会」

公益社団法人大山町シルバー人材センターでは、産前・産後のお母さんの日常生活の支援を目的に講習会を開きます。町内在住のおおむね60才以上の方でしたら、無料でご参加いただけます。たくさんのご参加をお待ちしています。

◆日時 ①9月15日（木）13時30分～15時

②10月5日（水）13時30分～15時

※①・②とも同じ内容です。都合のいい日にご参加ください。

◆場所 保健福祉センターなわ

◆テーマ ここが変わった！子育ての今と昔～孫育てはい

◆講師 大山町健康対策課 保健師

◆定員 各15人

◆申込み・問い合わせ先 大山町シルバー人材センター

☎0859・53・4787

創業スクールのご案内

「独立したいが踏み出せない」「経営の知識がなくて不安」「将来的に後を継ぐが、何も準備していない」など、創業を考えている方を対象にスクールを行います。興味をお持ちの方はぜひ、ご参加ください。

創業スクール

◆内容 「創業に必要な経営、財務、税務、販路開拓に関する知識の習得・ビジネスプランの作成」

◆日時 9月10日、17日、24日、10月1日、8日の計5日間 いずれも10時～17時

◆定員 30人（先着）

◆受講料 10,800円（資料代含む）

◆申込方法 9月5日（月）までに鳥取県西部商工会産業支援センターへお申込みください。

◆受講会場・申込み・問い合わせ先 鳥取県西部商工会産業支援センター（日吉津村日

吉津885・9）
☎0859・37・0085

自衛官候補生（陸・海・空）募集

平成28年度自衛官採用試験が行われます。

◆年齢（平成29年4月1日現在）18歳以上27歳未満の男性

◆受付期間 年間を通じて受付

◆試験日

第1回試験 9月17日（土）

第2回試験 11月12日（土）

第3回試験 12月10日（土）

◆その他 防衛大学校学生、防衛医科大学校医学科学生、看護学科学生も募集しています。

◆問い合わせ先

役場総務課 ☎0859-54-5201

自衛隊米子地域事務所 ☎0859-33-2440

9 2016. September



広報だいせん
大山町行事カレンダー

主な連絡先

日	月	火	水	木	金	土
ぐ〜ちゃん祭り 10:00~15:00 大山寺地区御幸参道本通り周辺 「大山町いっとこ探しCM づくり大作戦」上映会 19:30~20:30 名和公民館	29	30	子育て講座 10:00~11:30 保健福祉センターなわ	1	3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 親子交流 10:00~11:30 ふれあい会館	3
行政相談 9:30~12:00 名和公民館	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 農業委員相談 13:30~15:00 中山支所	お茶サロンひだまり 10:00~11:30 ふれあい会館	保育所開放日 10:00~11:00 各保育所、保育園 親子交流 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま	8	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん	おはなし図書館 11:00~11:30 町立図書館本館
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	人権相談 9:00~11:30 人権交流センター 13:30~16:00 中山支所 行政相談 13:30~16:00 大山公民館	心配ごと相談 9:30~11:30 各福祉センター 行政相談 9:30~12:00 福祉センターなかやま 育児学級 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターなわ	3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 大山町みんなの 人権セミナー 19:30~ 大山支所	ちいさなおはなし会 11:00~11:30 大山公民館
18	19	敬老の日	親子交流 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん こうのとり相談室 13:00~16:00 保健福祉センターなわ	保育所開放日 10:00~11:00 各保育所、保育園 親子交流 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま すーさんとみんなの 子育て相談室(予約制) 子育て支援センターなわ	秋分の日	24
25	26	27	28	29	30	10月 1
庄内ふれあい健康まつり 8:30~ 大山地区運動会 9:30~ 上中山地区運動会 13:00~ 下中山らくらく運動会 13:00~ 逢坂地区ふれあいまつり 13:00~	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 介護家族のつどい 13:30~15:00 保健福祉センターなわ 人権相談所 13:30~16:00 中山支所 農業委員相談 13:30~15:00 大山支所	専門員による消費生活相談 9:00~12:00 住民生活課 おはなしの会 10:30~11:30 ふれあい会館	法律相談 9:30~11:30 保健福祉センターなかやま 心の健康相談 13:30~16:00 保健福祉センターなわ (9/23までに要予約)	デイケア 10:00~13:00 保健福祉センターなわ		

- 大山町役場(本庁)
Tel. 0859-54-3111(代表)
総務課 Tel. 0859-54-5201
税務課 Tel. 0859-54-5208
住民生活課 Tel. 0859-54-5210
会計課 Tel. 0859-54-5209
企画情報課 Tel. 0859-54-5202
水道課 Tel. 0859-54-5204
議会事務局 Tel. 0859-54-5213
- 中山支所
Tel. 0858-58-6111(代表)
地籍調査課 Tel. 0858-58-6113
総合窓口室 Tel. 0858-58-6111
農林水産課 Tel. 0858-58-6116
農業委員会 Tel. 0858-58-6115
- 大山支所
Tel. 0859-53-3311(代表)
建設課 Tel. 0859-53-3186
総合窓口室 Tel. 0859-53-3311
観光商工課 Tel. 0859-53-3110
地方創生本部事務局 Tel. 0859-53-3120
- 人権交流センター
人権推進室 Tel. 0859-54-2286
- 保健福祉センターなわ
健康対策課 Tel. 0859-54-5206
子育て支援室 Tel. 0859-54-5206
福祉介護課 Tel. 0859-54-5207
地域包括支援センター Tel. 0859-54-2226
- 福祉センターなかやま
Tel. 0858-49-3000
- 保健福祉センターだいせん
Tel. 0859-39-5018
- 中山農村環境改善センター
Tel. 0858-58-6124
- 教育委員会
幼児・学校教育課
幼児教育室 Tel. 0859-54-5219
学校教育室 Tel. 0859-54-5211
人権・社会教育課 Tel. 0859-54-5212
- 教育研究所
Tel. 0859-54-5221
- 中山公民館
Tel. 0858-58-2334
- 名和公民館
Tel. 0859-54-2688
- 大山公民館
所子分館 Tel. 0859-53-3003
大山分館 Tel. 0859-53-8139
高麗分館 Tel. 0859-53-4167
- 町立図書館
Tel. 0858-49-3010
名和分館 Tel. 0859-54-2688
大山分館 Tel. 0859-53-3003
- 小・中学校
中山小学校 Tel. 0858-58-2439
名和小学校 Tel. 0859-54-2070
大山西小学校 Tel. 0859-53-3228
大山小学校 Tel. 0859-53-3104
中山中学校 Tel. 0858-58-2014
名和中学校 Tel. 0859-54-2024
大山中学校 Tel. 0859-53-3020

*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

9月1日～10月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他	
健診	乳幼児健診	9月23日(金)	保健福祉センターなわ	13:00～14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持ちください。
	1歳6か月児・3歳児健診	9月7日(水)	保健福祉センターなわ	1歳6か月：13:00～13:20 3歳：13:30～13:50	1歳6か月児・3歳児	個人通知します。

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	9月2日(金) 9月16日(金) 10月7日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ボールを使って音楽にあわせて体を動かします。 運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	9月5日(月) 9月26日(月) 10月3日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	
	9月9日(金) 9月23日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	
介護家族のつどい	9月26日(月)	保健福祉センターなわ	13:30～15:00	介護者同士で情報交換をしたり、悩みなどを話したり、しませんか？お気軽にご参加ください。個別の相談にも応じます。

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
親子交流(すくすく広場)	9月2日(金)	ふれあい会館	(受付9:30～)10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子妊産婦	【知って得する！“子どもの病気”お役立ち情報室】 講師 小林友里(山陰労災病院小児科 看護師)
親子交流(ほのぼのたいむ)	9月7日(水) 9月21日(水)	子育て支援センターなかやま	10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子妊産婦	ピラティス 講師 西本光子先生
育児学級	9月15日(木)	子育て支援センターなかやま	(受付9:30～)10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子	絵本の読み聞かせ お月見のあそび

親子交流 保育所へ通っていない親子や妊婦の交流の場として、手遊び、製作、体操、絵本の読み聞かせなど、楽しめる遊びを提供します。各子育て支援センターで名称が異なります。(ほのぼのたいむ・すくすく広場・どんぐり広場)詳しくは、毎月発行する子育て支援センターだより「たんぼぼ通信」をご覧ください。

☆あそびにおいでよ！大山町地域子育て支援センター
 利用時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く)
 9:00～12:00
 13:00～16:00

※連絡先
 子育て支援センターなかやま(中山みどりの森保育園内) TEL0858-58-6062
 子育て支援センターだいせん(大山きやらぼく保育園内) TEL0859-53-1157
 子育て支援センターなわ(大山町ふれあい会館) TEL0859-54-2395

○子育て中のふれあいの場として、保護者同伴で自由に楽しむことができます。(おもちゃ・絵本・遊具あり)
 ○行事はどなたでも参加できます。
 ○いつでも子育て相談できます。(個別相談：申込みが必要です)
 ○たんぼぼ通信(月1回)発行

心の健康相談・事業のお知らせ

※9月10日は世界自殺予防デー。
 9月10日～16日は自殺予防週間です。

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	9月15日(木)	保健福祉センターなわ	13:30～15:30	レクリエーション
	9月29日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
	10月6日(木)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	芸術の秋
心の健康相談	9月28日(水)	保健福祉センターなわ	13:30～16:00	*9月23日(金)までにお申込みください。

大人の健(検)診のお知らせ

☆該当の世帯には5月中に、健診の対象・利用料金等のご案内や受診に必要な用紙等をお届けしていますのでご確認ください。

☆健診(検診)はすべて予約が必要です。健診該当票(黄色)を手元に準備し、集団健診は健康対策課へ、個別健診は医療機関へ直接ご予約ください。

○大腸がん検診をご希望の方に、健康対策課または各支所総合窓口室で便検体容器をお渡しします。検体を提出するまでは、冷所保存をしておいてください。

○対象年齢や持ち物、注意事項は、健診関係書類に同封しています「平成28年度 大山町健(検)診のしおり」でご確認ください。

【集団健(検)診】予約をお願いします。

☆予約の際にお伝えしている受付時間を守っていただきますようお願いいたします。

◎健康診査、胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査

月日	場所	時間	注意事項
9月16日(金)	中山農村環境改善センター	8:00～10:00	胃がん検診は時間がかかるため、待ち時間が長くなることをご了承ください。
9月27日(火)	保健福祉センターなわ	8:00～10:00	
10月5日(水)	中山農村環境改善センター	8:00～10:00	

◎健康診査、胃がん・乳がん・子宮がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査

月日	場所	時間	注意事項
10月9日(日)	保健福祉センターなわ	8:00～10:00	胃がん・乳がん検診は時間がかかるため、待ち時間が長くなることをご了承ください。

◎乳がん・子宮がん・大腸がん検診

月日	場所	時間	注意事項
10月7日(金)	中山農村環境改善センター	13:30～15:00	乳がん検診は時間がかかるため、待ち時間が長くなることをご了承ください
10月13日(木)	保健福祉センターなわ	13:30～15:00	

【個別健(検)診】予約をお願いします。

◎健康診査 6月～10月の間、町内医療機関に委託し実施しています。

◎乳がん・子宮がん検診 7月～2月の間、医療機関に委託し実施しています。

◎胃がん検診 桃色の受診券が届いた方はご希望の医療機関に直接ご予約ください。

【国民健康保険 人間ドック】

*人間ドック受診券の届いた方は医療機関に直接ご予約ください。今年度対象の方で、お申込みがまだの方は、健康対策課へ直接お問い合わせください。

(問い合わせ・相談先)

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
 保健福祉センターなわ内 健康対策課
 TEL 0859-54-5206
 FAX 0859-54-5087

☆介護保険、介護予防などに関することは
 保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
 TEL 0859-54-2226
 TEL 0859-54-5207

大山恵みの里だより vol.102

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859-54-6600

道の駅へGO! グルメ食道大試食会

広報だいせん8月号でも紹介していますが、「大山グルメ食道プロジェクト」に参画する町内事業者の「イチオシ商品」「新商品」を試食していただく「大試食会」がいよいよ近づいてきました!

◆日時 9月17日(土)

10時〜

※なくなり次第終了

◆場所 道の駅大山恵みの里



▲前回試食会の様子

この試食会は、先着300名様に無料で試食をご提供し、より良い商品にしていくためのアンケートにご協力をいただくものです。

また同日から、昨年好評だった「大山町食べ歩きスタンプラリー」もスタート。スタンプラリーの台帳配布を開始します。

詳細は後日発行のチラシをご覧ください。どんな商品が登場するのかお楽しみに。

加工食品

安全講習会のご案内

大山町で加工食品を製造販売されている個人・グループ・事業者の方を対象に加工食品講習会を行います。

◆日時 ①9月27日(火)

②10月4日(火)

19時30分〜21時

◆場所 名和公民館視聴覚室

◆内容 食中毒・異物混入の防止と表示ルール

※事前に申込みが必要です。

◆申込み・問い合わせ先

大山恵みの里公社(担当: 金田)

☎0859-54-6600

映画上映のお知らせ

月1回中山温泉で映画を観ませんか?



◆上映作品

「ベトナムの風に吹かれて」

◆ストーリー

ベトナムで日本語教師として働くみさおの元に、父の訃報が飛び込む。故郷で目の当たりにしたのは、認知症を煩う母の姿。周囲の反対を押し切りベトナムで母と二人暮らしを始めたみさお。母と向き合い、支えてくれるベトナムの人々との交流を通し、再び人生を豊かなものにしていく。

出演：松坂慶子、草村礼子、松金よね子、奥田瑛二 ほか

◆上映日時

9月24日(土)

10時〜14時 / 18時30分〜

(所要時間：約2時間)

◆入場料 大人 800円

中学生以下500円

未就学児無料

◆場所 中山温泉ナスパル

生活想像館わくわくホール

◆主催

ええがな大山実行委員会

◆後援 大山町教育委員会

◆問い合わせ先 中山温泉

☎0858-49-3330

大山チャンネル 9月の主な放送内容

[放送時間]

(6:00/9:00/12:00/15:00/18:00/21:00/24:00) ※初回は12時からスタート

※放送内容は変更することがあります。

9/1~、9/11~ 「PICK UP 大山」

地域の話、町民の夢に迫る「17000の夢」、大山町をより元気にしようと奮闘する団体を紹介する新コーナーなど、大山町のいまが見えるニュースをたっぷりとお伝えします!

9/21~ 「だいせん☆100%TV」

~天狗が実在?

知られざる大山伝説(仮題)~

大山開山1300年まであと2年。番組では天狗伝説を始め、大山町に脈々と受け継がれるさまざまな逸話を徹底検証。知られざる大山の歴史を見つめていきます!

★部員募集! 大山テレビ部★

映像制作のノウハウを楽しく学び、番組づくりや映像のチカラで大山町を元気にする団体「大山テレビ部」。中高生からお年寄りまでどなたでも入部できます。詳しくはアマゾンラテルナ大山オフィスへ。

◆連絡先 ☎0858-58-2318
daisentvclub@gmail.com

なかやま温泉 だより vol. 31



◆なかやま温泉
☎ 0858-49-3330

こんにちは。なかやま温泉
ゆーゆー倶楽部ナスパルで
す。

猛暑日も少し落ち着き、朝
晩が過ごしやすくなってきま
した。

今夏の日差しで焼けた肌を
いたわりましょう。美肌効果
の高い、中山温泉へお出かけ
ください。

【中山温泉館臨時休業】

中山温泉は館内メンテナンス
のため、9月5日(月)～
14日(水)の期間を休業とさ
せていただきます。ご利用の
皆さまには、ご迷惑をおかけ
しますが、ご理解いただきま
すようお願いいたします。

【第4回中山温泉感謝祭】

日ごろのご愛顧に感謝し、
中山温泉感謝祭を9月11日に
開催します。



臨時休業期間中ですので温
泉に入ることはできません
が、森田さやかライブをはじ
め、駐車場特設コーナーで「大
山町と琴浦町の美味しいグル
メ」、「温泉を使ったキッズプ
ール」や「ウォータースライ
ダー」「足湯」などで皆さん
をおもてなし。

また、地元の名産品や特産
品が当たるビンゴ大会もあり
ます。

◆日時 9月11日(日)

10時～17時

◆場所 中山温泉駐車場

※当日は10時から小学生以下
のお子さまに、お菓子のつか
み取りがあります。(先着50
人)

※キッズプールやウォータ
ースライダーを利用のお子さま
は、水着をご持参ください。

米子駐屯地

創設66周年記念行事

駐屯地を一般開放して皆さ
んをお待ちしております。

◆日時 10月2日(日)

◆場所 陸上自衛隊米子駐屯
地(米子市両三柳2603)

◆一般開放 9時～15時

◆内容 観閲式・観閲行進、
訓練展示、野外売店・野点、
子供広場、装備品展示、自衛
隊車両体験試乗、野外コンサ
ートなど、イベント盛りだく
さん。

※駐屯地周辺に臨時駐車場を
用意しています。

◆問い合わせ先

米子駐屯地広報室

☎ 0859・29・2161(代)

*ホームページもあります。

「陸自米子」または「8連隊」
で検索してください。



編集後記



今年の夏は猛暑日続きで、
昨年以上に酷暑だったように
思います。日中の気温は高い
ものの、お盆を過ぎ少しずつ
秋の足音が近づいてきました。

お盆といえば、大山寺のお
盆の大献灯。今年は8月11日
～13日に和傘のライトアップ
が行われました。年々来場者
が増え、夜の大山寺参道は行
列ができて大にぎわいでし
た。大神山神社奥宮に続く石
畳や、大山寺本堂を和傘の優
しい灯りが幻想的に照らしま
した。夏の思い出のひとつに
なったことでしょう。

私のこの夏は、リオオリ
ンピックにくぎづけでした。出
場選手の努力をたくさん見せ
てもらって胸が熱くなりました。
(ひろ)



大山町広報9月号 No.157

◆発行：大山町役場

◆編集：企画情報課

*eメール kikaku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

私たちのまち(8月1日現在)

○人 □: 16,886人(-15)

男 : 8,091人(-6)

女 : 8,795人(-9)

○世帯数: 5,724世帯(-7)

今月の税・保険料

・国民健康保険税
(4期)

納期限 **9月30日(金)**

※期限までに納めましょう



この印刷物は
大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した
再生紙を使用しています。